

作成日：R7年7月25日

令和7年度第2回 高松圏域自立支援協議会 知的障害者支援部会議事録

日付	令和7年7月25日(金)
時間	13:30 ~ 15:15
開催会場	かがわ総合リハビリテーション福祉センター第2研修室
参加機関等	香川県立中部支援学校、地域生活支援センターこだま、香川県手をつなぐ育成会、相談支援センターりゅううん、香川県立川部みどり園、イルコート、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点、欠席)高松市障がい福祉課 順不同 計9名

議題1： 強度行動障害 SV 派遣事業について	
議事	○三木町、直島町への啓発について ・事業所へメールでの周知について了解いただける。 ○三木町からの質問 ・三木町の方が他圏域の事業所に通っている場合も相談できるのか。 ○SV 報告 ・イルコートより報告 ・今年度、7/25現在で5件実績あり。
今後の動き	○事務局より三木町、直島町へメールにて、データを送る。 ○事務局にて確認を行い、改めて連絡する。

議題2： 9月の部会について	
議事	○講義について ・中部支援学校より、当日のパワーポイント作成いただき、確認を行う。 ・時間配分として、10分で収まると思う。 ・クイズ形式で参加者にも参加してもらう。 ・当日、参加者の手元に資料としてあるほうが理解しやすいと思われる。持ち

	<p>帰って復習できるように要所要所を編集し、中部支援学校にて印刷して、当日持ってきていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズの①、②、③の色の配色を参加者が答える際の数字の札と合わせる。 ・イルコートより、前回のおさらいに付け加えたもので構成。 ・難しいことより、シンプルに。 <p>○スケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本人参加は9:30～10:30の一時間。そのうちフリートーク20分。 <p>○グループ分けについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2グループに分ける。 <p>①中部支援学校(ファシリテーター)、香川県手をつなぐ育成会、相談支援センターりゅううん、香川県立みどり園、高松市障がい者基幹相談支援センター(記録)、当事者2名、 支援者</p> <p>②イルコート(ファシリテーター)、香川県手をつなぐ育成会、相談支援センターりゅううん、高松市障がい福祉課、地域生活支援センターこだま(記録)、当事者3名、 支援者</p> <p>○フリートークについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙又は棒に番号を記載。その番号に応じた質問に答えていく。 <p>最近自分で選んだことは？</p> <p>今日の朝ご飯は？</p> <p>好きなスポーツは？</p> <p>最近どこに行った？</p> <p>お気に入りの外食先は？</p> <p>自分で決めてよかったですと思ったこと</p> <p>自分できめるの難しいのはどんな時？</p> <p>ついつい買ってしまうもの</p> <p>好きな音楽の話</p> <p>困ったときどこに(誰に)相談してる？</p>
今後の動き	<p>○役割分担</p> <p>くじ作成 地域包括支援センターこだま</p> <p>解答棒 相談支援センターりゅううん</p> <p>表の作成 香川県手をつなぐ育成会</p> <p>名札 香川県手をつなぐ育成会</p>

議題3：その他

議事	<p>○発達部会より</p> <ul style="list-style-type: none">・発達障害に特化した災害時の課題があれば共有してほしい。基幹中核へメールで共有してください。 <p>○身体障がい者支援部会、発達障がい部会より</p> <ul style="list-style-type: none">・それぞれの部会で障害に特化した課題を話し合っているが中には共通の課題が見られる。障害種別に分けずに、一緒に話し合う部会の形もよいのではないか。→知的障がい者支援部会としては、知的障がい者支援部会のまま存続し、共通のものについてはコラボしていくなら。 <p>○来年度の部会長について</p> <ul style="list-style-type: none">・地域生活支援センターこだま、相談支援センターりゅううんとで、話し合い、個別に声をかけていく
----	--